

平成22年3月2日

第1回 鉄道整備におけるPPP等による民間資金の  
活用方策に関する調査委員会

## 議 事 概 要

日 時：平成22年2月24日（水）13：30～15：30

場 所：中央合同庁舎第3号館 8階国際会議室

- 冒頭、三日月政務官よりご挨拶があった。
- 座長に就任した福田委員より、本委員会について、個別の案件の検討を行うのではなく、一般論として、現行の鉄道整備等の制度にどのような課題があるか、PPPを導入する場合にどのような制約があり、改善が必要な課題は何かについて議論する、という整理が行われた。
- 鉄道局より、整備新幹線、都市鉄道、地域鉄道及びLR Tの整備制度と現状について説明を行った。
- 各委員からは、次のような質問又は意見があった。
  - ・ 現行の都市鉄道の整備スキームを中心に、スキーム、事業主体の決定方法、事業主体の収入の範囲及び金額の決定方法について事務方（鉄道局）に確認の質問があった。
  - ・ PPPで鉄道に民間資金を入れる場合に、資金の出し手が考慮する点やインセンティブ、また、プロジェクトが想定通りとならなかった場合等のリスクへの対応について、各委員からそれぞれの意見の開示があった。
  - ・ その他、一般として、PPP導入により期待される効果、改善すべき諸課題等について、各委員からそれぞれ意見があった。
- 次回は、引き続き、委員からのプレゼンテーション、意見の表明を行い、議論を深めていくこととなった。

以上

## 連絡先

鉄道局総務課	西海	03-5253-8520
鉄道局都市鉄道課	小幡	03-5253-8535